

第2回串間市入札制度等検討委員会について

1. 会議日時 令和6年2月8日（木）午後3時30分～午後5時30分
2. 会議場所 宮崎県市町村職員共済組合ひまわり荘「高千穂」
（宮崎市瀬頭2丁目4番5号）
3. 出席者 **【委員長】** 中澤隆雄委員長（宮崎大学名誉教授）
【委員】 落合雅子委員（税理士）
川添正浩委員（弁護士）

※木下委員は都合により欠席。
（事前に送付した資料に対する意見提出あり。）

【串間市】 職員倫理部会長（総務課長）
入札制度検証部会長（財務課長）
総合政策課長 ほか関係職員

4. 会次第 (1) 開 会
(2) 委員長あいさつ
(3) 議 事
①入札制度等の見直しの考え方について 資料1
②コンプライアンス体制の確立に向けた今後の取組について
資料2～資料2-2
③今後のスケジュール等について
(4) 閉 会
5. 会議資料 別添のとおり
6. 議事概要 別添のとおり

第2回串間市入札制度等検討委員会 議事概要

○資料1をもとに「入札制度等の見直しの考え方」について、入札制度検証部会から説明。

【主な意見等（事前質問含む）】

- ・指名業者の選定について、どのような基準を設けるか、過程の透明性が必要。
- ・指名業者選定案や指名審査会での意見を公文書としてしっかりと残し、透明性を確保すべきでは。
- ・談合などが行われていないか事後的に検証する仕組みづくりが必要。
- ・指名審査会における会長（副市長）への事前レクチャーについて、スムーズな議事進行のためには必要と考えるが、不正防止のため、その過程の透明性を確保すべき。
- ・入札制度の見直しにあたっては、一般競争入札、条件付き一般競争入札、指名競争入札、随意契約の順番で検討が行われるべき。
- ・電子入札については、談合防止の観点からも導入が望ましい。一方で、デジタル化に不慣れな事業者への十分な配慮も必要。

○資料2及び資料2-2をもとに「コンプライアンス体制の確立に向けた今後の取組」について、職員倫理部会から説明。

【主な意見等（事前質問含む）】

- ・1月に実施した「コンプライアンス研修」について、職員の反応はどうだったか。また、串間市独自で研修を継続していくのか。
- ・内部統制係は、どのような役割を担うのか
- ・アンケートについて、正確なデータが得られるよう、回答者や個人の特定につながりにくい内容にするなど、配慮すべき。
- ・検討委員会として、組織改正案に対して適切として評価。

○その他、串間市入札制度等検討委員会における中間とりまとめを行うこととし、第3回検討委員会において内容を検討することとした。